

この度の糸魚川市大規模水災において被害を受けた皆さまに心からお見舞いを申し上げます。年の瀬も迫る中、いっそう不安な気持ちでお過ごしのことと存じます。一日も早く住まいと生業が再建され温かな暮らしを取り戻すことができるよう、新潟の皆さまと心を一つにして復旧支援に取り組んで参ります。

## 来年度に向け議論白熱

平成 29 年度税制改正大綱並びに予算編成大綱は、党内での白熱した議論を経て 20 日の党総務会で了承されました。22 日に閣議決定された来年度予算案は、一般会計の総額が過去最大となる 97 兆 4547 億円です。詳細は年明けの通常国会で審議されることとなります。



## WAW! 3 周年

「国際女性会議 WAW!」いわゆる女性版ダボス会議は 3 年目を迎えました。公式行事の前後（今年は 10 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日まで）をシャインウィークスと定め、女性活躍を後押しする様々なイベントが全国各地で開催されています。

私は毎年この行事に参加しており 12/7 の女性の健康を考える国際シ



12/7 東京大学鉄門記念講堂にて

ンポジウムでは基調講演をさせていただきました。女性の健康科学に関する概念が徐々に形成され、生涯を通じた女性の健康の包括的支援について社会的関心が高まることを祈りつつ、地道にそして精力的に活動を続けております。

関連情報ですが、インターネットを通じて女性政策の推進に関連する国会質問の様子をご覧ください。国会ビデオライブラリにて 10/25 の参議院厚生労働委員会をぜひご覧ください。

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

## 年金法改正、会期末に成立

参議院厚生労働委員会における円滑かつ丁寧な審議によって、年金制度の持続可能性を高める上で大きな改革となる「公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律案」が会期末までに成立しました。

年金制度は現役世代の負担の上に成り立っており、世代から世代へ適切に継承していかなければなりません。今回の見直しは、デフレ下での経験を踏まえ、平成 16 年改正で導入された年金額の改定ルールの基本的な枠組みは維持した上で、さらに、賃金スライドの考え方を貫徹させるものです。

## 女性局で復興支援活動

東日本大震災から 6 度目の冬となる今年は、党女性局幹事会を宮城県内で実施しました。内陸部から沿岸部へとつながる横軸連携の効果や女性の視点による中長期的な見守りと心のケアの重要性を学び、ドクターヘリの導入状況やエネルギー需給・環境衛生に配慮した新しい街づくりの様子を視察した他、これからの観光振興への意気込みを伺うなど、復興創生への取り組みを感じる貴重な会となりました。



↑東北大学病院にてドクターヘリ視察



↑東松島市のスマート防災エコタウンにて

## 女性議員の育成支援

国会議員等の育成支援の方策を検討する人材育成プロジェクトチームの議論も大詰めとなっています。それに併行して女性局においても、各界の有識者の意見を聞くなどして、女性の視点を活かした政治活動を活性化するための取り組みについて議論を始めました。まずは足もとの現実を見極め、未来に向けた提案を組み立てるべく、がんばります。

## たかがい 恵美子【12 月】その他の主な活動

- 12/1 日本製薬工業協会理事長来室
- 12/2 兵庫県議団健康福祉部会東京研修会  
神奈川県看護連盟研修会（横浜市）
- 12/4 長野県看護連盟会員研修会（松本市）
- 12/7 女性の健康を考える国際シンポジウム講演（文京区）  
党人材育成 PT、政調全体会議
- 12/8 党観光産業振興議連 & 生活衛生議連合同会議
- 12/9 参議院厚生労働委員会参考人質疑
- 12/10 岡山県看護連盟 & 看護協会合同研修会（岡山市）
- 12/15 党女性局役員・大島衆議院議長との意見交換会

- 12/16・17 党女性局全国幹事会東日本大震災被災地視察（宮城県）
- 12/17 衆議院議員山口泰明国政報告会講演（埼玉県川島町）
- 12/19 日本精神科看護協会訪問
- 12/20 党大会運営委員会、日本柔道整復師会訪問  
女性医療職エンパワメント推進議連打合せ
- 12/21 日本盲人会連合会・全国浄化槽推進政治連盟・IIC 訪問
- 12/22 日本助産師会・全国訪問看護事業協会・日本栄養士連盟  
メチカルフレンド社・栄養教諭期成会訪問
- 12/23 伊藤大崎市長後援会 2016 祝賀会 & 望年の集い（大崎市）
- 12/26 菊池宮城県議後援会 2017 年に光をつなぐ懇談会（大崎市）